

# しまね 2月定例会 県議会だより



代表質問は、自由民主党島根県議会議員連盟を代表して五百川純寿議員、民主県民クラブを代表して岩田浩岳議員、一般質問は、岡本昭二、浅野俊雄、白石恵子、大國陽介、吉野和彦、山本聰、田中明美、佐々木雄三、園山繁、吉田雅紀、山根成二、遠藤力一、高見康裕、成相安信、高橋雅彦、藤原常義の16名の議員、一問一答質問は、須山隆一、平谷昭、尾村利成、加藤勇、角智子、小沢秀多、和田章一郎の8名の議員によって行われました。

## 2月定例会で可決された議案

### 知事提出議案(64件)

- △平成29年度島根県一般会計予算など予算案(36件)
- △条例案(21件)
  - ▽島根県個人情報保護条例の一部を改正する条例
  - ▽その20件
  - ▽一般事件案(7件)
    - ▽包括外部監査契約の締結について
  - ▽その他6件

### 議員提出議案(1件)

- △条例案(1件)
  - ▽島根県議会委員会条例の一部を改正する条例

### 平成29年度当初予算の概要

平成29年度当初予算は、総額5118億円(前年度比+1.6%、84億円減)を計上。「総合戦略」に基づく地方創生・人口減少対策を一層進めるための予算として、「産業振興」「子育て支援」「中山間地域・離島対策」に重点を置いて編成。

<予算の3つの柱>

#### ●「総合戦略」に基づく地方創生・人口減少対策 714億円

・県内で安心して働ける雇用の場が増えるよう、産業の振興や仕事の確保を推進

・若い人たちの結婚・出産・子育ての希望をかなえるため、切れ目のない支援を強化し、同時に、仕事と子育ての両立支援や女性が働きやすい社会環境づくりを推進

・U・I・Tを推進するとともに、地域を担う人づくりを推進

・人口減少が早く進む中山間地域・離島に、今後も安心して住み続けることが出来るよう「小さな拠点づくり」を推進

●安全安心な県土づくり 350億円

・土砂災害対策や道路防災対策、河川改修などにより、災害に強い県土づくりを推進・建築物の耐震化や風水害対策を着実に行い、安全安心な県民生活を確保

●生活を支える公共サービスの充実 136億円

・地域医療機能の充実や救急医療体制の整備、障がい者の支援を推進

・学力向上や子どもたちが安全で快適に学ぶ環境の整備を推進

(注)予算額は、H28.2月補正予算を含む。

### 議会だより 用語解説

#### ○代表質問

議員が交渉会派(注)を代表して行う質問。注)島根県議会の場合、3人以上の議員が所属する会派

#### ○一般質問

議員が個人として行う質問。

#### ○一問一答質問

議員が個人として行う質問。

質問項目ごとに質問し、その都度、答弁を行う。

(注)予算額は、H28.2月補正予算を含む。

#### ○特定期間

議員が一定の期間を設けて、その間に問題提起すべきと考える。

（注）国境離島を守るために、一定の診療科を複数の医師が配置されるなど、部分的な医師確保を国に問題提起すべきと考えるが、

（注）有人国境離島の地

（注）島根県の国境離島を守るため、一定の診療科

（注）島根県の国境離島を守るため、一定の診療科